

《記入例》

金融機関を選び、支店(所)名及び口座情報を記入(取扱金融機関は下記をご覧ください。)

真庭市 口座振替依頼書・自動払込利用申込書 (金融機関保管)
(新規・変更)

令和 年 月 日

取扱金融機関名
 晴れの国岡山農協 支店 支所
 中国銀行 トマト銀行
 津山信用金庫 備北信用金庫
 倉吉信用金庫 ゆうちょ銀行 御中

※該当する金融機関を○で囲み、取扱金融機関へ直接提出してください。
 ※この依頼書は、納税(付)義務者ごとに提出が必要です。
 ※この依頼書は、納税(付)義務者が別々にある場合は

納税(付)義務者
 住所 (〒)
 〒 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
 氏名 () 様分 ()
 T・S・H 年 月 日生 (印)
 TEL ()

依頼書の提出年月日を記入

申請者と納税義務者(資産の名義人)が違う場合は()内に記入してください。

3枚とも押印してください。

1枚目と2枚目に口座の届出印を押してください。

振替方法はどちらかを○で囲んでください。

(注意) 口座振替は、金融機関と市役所業務担当課両方の手続きが完了した月の翌月分からの開始となります。

口座振替開始月を記入してください。

私が納付すべき市税等を、次の預貯金口座から口座振替で納付したいので、約定を承諾のうえ依頼します。

開始年月 令和 年 月 から

預金の種別	1. 普通(総合)	2. 当座	3. その他()
農協・銀行等 (ゆうちょ銀行以外)	口座番号(右詰めで記入)		
ゆうちょ銀行	通帳記号(6桁目がある場合、※欄に記入)	通帳番号(右詰めで記入)	
	払込先口座番号	01370-0-960887	払込先加入者名 真庭市会計管理者
預貯金口座の名義人	フリガナ	口座名義人の承諾印届出印	払込日:毎月末日 (12月は25日)
	氏名	(印)	
	住所	(※ゆうちょ銀行の場合のみ記入)	

◎承諾印・届出印については、2枚目にも必要です。

※納税(付)義務者と預貯金口座の名義人は異なってもよい。

《口座振替を希望する業務及び振替(払込)方法に○印をしてください。》

業務	振替(払込)方法	科目コード 振替コード	金融機関受付印
1 市県民税	1. 全期(一括) 2. 各期(4期)	166-35	受付 検印 印鑑照合 受付
2 固定資産税	1. 全期(一括) 2. 各期(4期)	166-35	
3 国民健康保険税	1. 全期(一括) 2. 各期(10期)	166-35	
4 軽自動車税	全期(一括)	166-35	
5 住宅使用料	毎月	166-25	
6 浄化槽使用料	隔月	166-30	
7 保育料(給食費を含む)	毎月	166-30	
8 介護保険料	各期(10期)	166-28	
9 高齢者等給食サービス事業	毎月	166-30	
10 お助け訪問事業	毎月	166-30	
11 後期高齢者医療保険料	各期(9期)	166-28	
12 奨学金返還金	1. 月賦 2. 半年賦 3. 年賦	166-30	
13 水道料金	給水栓所在地又は通知書番号 [] 隔月	ゆうちょ銀行の場合、水道料金・下水道料金は別用紙での手続きが必要です	
14 下水道料金	隔月		

※金融機関の受付日から手続終了まで1ヶ月程度かかる場合があります。

約定

- 私の納付書が貴店に送付された場合は、依頼書記載の指定預貯金口座から納付書に記載された金額を引き出して納付してください。
 - 預貯金の払い出し手続きについては、当座勘定又は普通・通常預金の規定、規則にかかわらず小切手の振出又は通帳及び払戻請求書等の提出は一切これを省略させてください。
 - 指定預貯金口座の残高が振替日において納付書の金額に満たないときは、私に通知することなく納付書を返されても異議はありません。
 - 口座振替の領収書は、送付感をかけません。
- 口座振替をする業務番号を○で囲んで下さい。
 (裏面に続く)

※真庭市における口座振替取扱い金融機関※

晴れの国岡山農協・中国銀行・トマト銀行・津山信用金庫
 倉吉信用金庫・備北信用金庫・ゆうちょ銀行(郵便局)
 (上記金融機関各支店が真庭市外の場合でも振替可能です)